

# 福まち活動状況

## ～例えばこんな活動～

### 日常生活支援活動編

- ふれあい訪問
- 見守り・安否確認
- 家事援助…ゴミ捨て、除雪など
- 救急医療情報ポストの配布
- 外出支援…通院や散歩の付添い など



### ふれあい交流活動編

- サロンの開催
- お食事会 ● 世代間交流
- 健康づくり事業 など

### 調査・点検活動編

- 住民福祉意識調査
- 福祉マップの作成
- 災害時要援護者の把握 など

### 学習・研修活動編

- 介護予防やボランティア等各種研修会の実施 など

### 広報・啓発活動編

- 広報誌等の作成 など

## 清田中央地区

### 組織を見直し活動しています

清田中央地区社会福祉協議会は3年前に、より機能的に福祉活動ができるよう福まちを4部門【日常生活支援部・研修支援部・広報部・ふれあい交流部】に分け、各町内会が各部門に関わるように組織変更しました。各部門では、高齢者の見守り活動として「救急医療情報ポスト」の作成・配布、地域の方が気になる情報に関する研修の実施、情報の発信、子育てサロンや異世代交流会の実施など、乳幼児から高齢者まで安心して暮らせるように考え、活動をしています。

また、健康・介護予防を目的とした「ふれあい広場」を昨年度から実行委員会として実施し、ステージ発表や健康測定など地域一体となり取り組んでいます。



## 里・美地区

### “里美気にかける運動”展開中

里・美地区福まちでは、地域福祉活動の主軸として「一人暮らし高齢者への見守り・安否確認」に取り組んでいます。「里美気にかける運動高齢者サポート事業」の一環として、平成24年度から「救命医療情報ポスト」の希望者配布を行っています。円滑な救急活動と円滑な安否確認などにつなげることを目的として実施し、現在のところ70歳以上ひとり暮らし高齢者140世帯、80歳以上ふたり暮らし高齢者12世帯(24名)に配布しています。

その他にも、地域福祉マップの作成、ミニサロン、異世代交流会を実施し、乳幼児から高齢者までの相互理解と地域連携を行っています。



## 福祉のまち推進事業 モデル活性化支援事業

地区福まち活動をより一層活性化するために、支援モデルとして地区を指定し、「日常生活支援活動」を含む5つの基本活動に関する助言等を積極的に実施する事業です。今年度は北野地区が指定されています。

指定地区:北野地区

北野のみなさん  
よろしく  
お願いします

………主な支援項目は………

- ① 福祉推進委員会における「見守り活動」への具体的な取組支援
- ② 地域住民への福まち活動の理解促進への支援
- ③ 事務母体体制の機能強化への支援

